

京都女子大学大学院文学研究科

研究紀要

史学編

第19号

令和2年

京都女子大学

HISTORICAL STUDIES

Journal of the Graduate School
KYOTO WOMEN'S UNIVERSITY

NO.19

Contents

Articles

The Travel to Yanjing 燕京 of Two Japanese in the Early Yuan (元) Period

UEMATSU Tadashi (1)

The Gardians of Sessho Fujiwara no Michinaga
—A Consideration of Additional Gardians at Daijoe (the Ceremony of Imperial Accession) in 1013.

MAKINO Chisato (55)

Particularity of the Disturbances in the Tenmei Era
—Based on the Segyo (施行) Correspondence—

WASHIMI Atsuko (77)

Note

The Recent Researches on the Kinship in Europe from Late Middle Ages to Early Modern Period

INOUE Kokoro (1)

Document

A Japanese Translation of Zayn al-Dīn al-Ma'barī al-Malibārī's *Tuhfat al-muġāhidīn fī ba'd aḥwāl al-Purtukāliyyīn* (5)

TANIGUCHI Junichi (17)

Miscellaneous Records (117)

2020

Kyoto, Japan

目次

【論文】

元初における日本人の燕京往還……………	植松 正……………	1
摂政藤原道長の隨身員数について——長和元年大嘗会御禊における隨身新加の検討から——	……………	……………
……………	牧野 千里……………	55
……………	驚見 敦子……………	77

天明期騒擾における特異性——背景及び施行対応を通して——……………	……………	……………
-----------------------------------	-------	-------

【研究ノート】

中世後期から近世にかけてのkinshipに関する近年の研究……………	井上 ころろ……………	1
------------------------------------	-------------	---

【訳注】

ザイン・アッディーン・マアバリ・マリーバリー著

『ポルトガル人の状況に関するジハード戦士の贈り物』訳注(5)……………	谷口 淳一……………	17
-------------------------------------	------------	----

【彙報】

……………	……………	117
-------	-------	-----

彙報

二〇一九年度 博士論文題目

佐藤 麻衣 戦前期のニューヨークの日本人社会とメディア研究

二〇一九年度 修士論文題目

黄 子瑜 日本統治期台湾における茶道流派

—台北を中心として『台湾日日新報』と歴史地図から見ると—

澤田 奈摘 ウル第三王朝におけるシュルギの神格化

恒次 悠里 前古典期ギリシアの農民とその生活

—ヘシオドス『仕事と日』を中心に—

桃津 郁花 ハイニンリヒ獅子公とミニステリアーレス

二〇一九年度 大学院行事

卒業論文発表会

四月二十四日・二十五日・二十六日

張作霖のパーソナリティーの対外政策における影響

エフェソスのアルテミスとその女性神官 M1 玉置理華子

日野西資子の熊野参詣 M1 西蘭 奈那

平安期における貴族、官人の浮文・固文袴 M1 植村 沙彩

同乗から見る後期摂関権力の確立 M1 郷原 綾乃

近世京都における都市開発と遊所化 M1 檀上 遼

—祇園社領広小路の事例を中心に—

17世紀ステュアート朝の宗教政策と長老派の伝統 M1 藤田 麻里

M1 葉山佑里子 (報告順)

大学院歓送迎会

Bistro Warakuにて 五月八日

春期例会

平安期における隨身賜与からみる摂関権力の展開 七月四日

D1 牧野 千里

秋期例会

十月十六日

白瀧幾之助旧蔵写真真群について―近代洋画家の軌跡―

本学大学院家政学研究所生活造形学専攻

M 2 阿部 亜紀

修士論文中間発表会

十一月十一日・十二日

ウル第三王朝期における王の神格化

―シュルギによる再興とその継承―

M 2 澤田 奈摘

前古典期ギリシアの農民とその生活

―ヘシオドス『仕事と日』を中心に―

M 2 恒次 悠里

日本統治期台湾における茶道流派

―台北を中心として『台湾日日新報』と歴史地図から見る―

M 2 黄 子瑜

ハインリヒ獅子公とミニステリアーレス

M 2 桃津 郁花

(報告順)

『京都女子大学大学院文学研究科紀要―史学編』掲載論文・資料等の京都女子大学学術情報リポジトリへの登録と公開申請について

京都女子大学では、二〇一三年度より、学内の学術研究成果物を電子的に収集・保存して学内外に無償で公開し、広く社会に提供することを目的とした「京都女子大学学術情報リポジトリ(京女AIR)」の運用を開始しました。それにとともに、『京都女子大学大学院文学研究科紀要―史学編』におきましても、執筆者全員に対し、あらかじめ同紀要掲載論文・資料等のリポジトリへの登録と公開への申請をお願いしております。この登録と公開申請の手続きは、公開に必要な複製権と公衆送信権の許諾をお願いするもので、著作権の譲渡をお願いするものではありません。

今後、本紀要に投稿される方のご理解とご協力をお願いします。

編集後記

『京都女子大学大学院文学研究科研究紀要―史学編』第十九号をお届けします。本号には、論文三点、研究ノート一点、訳注一点の計五点を掲載いたしました。寄稿者の皆様にお礼申し上げます。二〇一九年度の本学大学院文学研究科史学専攻の現況を報告いたします。本年度の新入生は、博士前期課程七名（日本史四名、東洋史一名、西洋史二名）、博士後期課程一名（日本史一名）の計八名です。この八名を含む、博士前期課程十二名（日本史五名、東洋史二名、西洋史五名）、博士後期課程四名（日本史二名、西洋史二名）、特別研修者三名（日本史二名、西洋史一名）の計十九名が在籍しています。

彙報欄に記載した通り、学外から佐藤麻衣氏が博士論文を提出し、学位を取得されました。学内からの申請者は今年はありませんでしたが、今後も着実に学位取得者が出ることを期待いたします。

執筆者紹介

植松 正（うえまつ ただし）	本学元教授
牧野 千里（まきの ちさと）	本学大学院博士後期課程
鷺見 敦子（わしみ あつこ）	本学特別研修者
井上 ころ（いのうえ ころ）	本学大学院博士後期課程
谷口 淳一（たにぐち じゅんいち）	本学教授 （掲載順）

京都女子大学大学院 文学研究科研究紀要 史学編 第十九号

二〇二〇年（令和二年）三月一五日発行

編集 京都女子大学大学院文学研究科
史学専攻（博士後期課程）

発行 京都女子大学

〒六〇五―八五〇―一

京都市東山区今熊野北日吉町三五

電話 〇七五―五三一―七〇五一（代表）

印刷・製本 株式会社 同朋舎

〒六〇〇―八八〇―五

京都市下京区中堂寺鍵田町二

電話 〇七五―一三六一―九一二一

